



沼田の地形は坂以外にもさまざまな活用がされています。学術的価値が高く教科書にも掲載されるほどの河岸段丘と、沼田城主・真田信之が行った沼田台地を利用した城下町設計の名残は、現在のまちなかに見られます。山の斜面に造った石墨棚田は、自然景観を生かした交流事業として町おこしに活用されています。



巧みに地形活用

河岸段丘と石墨棚田